

承認	照査	作成
		西村

## 議 事 録

出席者： グループホーム家族2名 グループホーム入居者：2名 オレンジデイサービス家族：2名 オレンジデイサービス利用者：2名 里尻町内代表 1名 宇治市宇治地区民生・児童委員1名 中宇治地域包括支援センター1名 京都悠仁福祉会：高屋施設長、山岡科長 瀧川課長 平松副主任、西村	会議議事録No.
	会 議 名 令和7年度第4回地域運営推進会議
	開 催 日： 令和7年11月10日（月）
	時 間： 10:00～11:00
欠席者： 宇治市介護保険課	資 料： ① 無
<input type="checkbox"/> 議 長：高屋施設長 書 記：西村 <input type="checkbox"/> 議 事： <ol style="list-style-type: none"> <li>施設長からの挨拶 今回はグループホームとオレンジデイサービスの合同会議となります。皆様からいただいた意見を基により良いサービスを提供させていただきますので、遠慮なくご意見を出していただきますようお願いいたします。</li> <li>報告事項 ※ 別添資料参照 【グループホームヴィラ鳳凰の取組状況について】           <ol style="list-style-type: none"> <li>入居状況 10月末現在、平均年齢89.8歳。平均要介護度1.67。 待機者は18名である。</li> <li>余暇活動 令和7年9月、10月の余暇活動について報告。 事業所内での余暇活動として、敬老祝賀会や運動会、遠足行事、外出行事、誕生日会等を開催した。</li> <li>ひやりはっと、事故報告 令和7年9月、10月のひやりはっと、事故について報告。 ひやりはっとは継続して転倒に関するものが多いが、付き添い対応をしている入居者が多い。また、鈴や10月末から導入された眠りスキャンを活用し、ほとんどが動き出される前に対応することが出来ている。 事故は2件発生しており、2件とも再発防止対策を立案し、再発防止に努めている。</li> </ol>           【オレンジデイサービスセンターヴィラ鳳凰の取組状況について】           <ol style="list-style-type: none"> <li>利用状況 10月末現在、平均年齢82歳。平均要介護度1.88。 10月の実績は、延べ322名の利用があり、1日平均11.9名の利用があった。</li> <li>余暇活動 令和7年5月から10月の余暇活動について報告。 毎月、季節を感じてもらえる行事やおやつ作りの実施に加え、入浴レクリエーションや足漕ぎ運動 曜日対抗の運動会等を実施した。ネパール出身の職員との昼食、おやつ作り行事も好評であった。 また、8月4日から30日まで手作り市を開催し、売上金は6,220円となった。売上金は寄附する予定である。</li> <li>ひやりはっと、事故報告 令和7年5月から10月のひやりはっと、事故について報告。 ひやりはっとは、転倒に関するほっとが多数挙がっている。車いすのブレーキのかけ忘れは職員間にて注意するよう声かけを行っている。また、配膳忘れや送迎時のミス等、職員の注意不足によるほっとも数件挙がっている。 事故は2件発生している 引き続き、再発防止対策を徹底し、同様の事例が発生しないように努める。</li> </ol> </li> <li>質疑応答 ・里尻町内代表 いつ見ても余暇活動が多く、表情も良い。素晴らしいと思う。オレンジデイサービスのほっとに要介護5の方が挙げられているが、どの程度の状態か。</li> </ol>	

平松副主任

常時、自走で車椅子を使用しているが伝え歩き出来る。

里尻町内代表

そういった方なのに、送迎後家族に報告せずに帰ったのか。怖い事故に繋がるのでは。

また、意識消失も転倒に繋がるため怖い。余談だが、AIの導入はどんな感じか。以前テレビで各居室にカメラを設置し、本人の様子に異変があればカメラから事務所等に連絡が入るそう。ここもそういった機械があれば、職員の負担も減らせるのでは。

平松副主任

玄関の上がった所までは送迎をした。同様の事例が発生しないよう対応した職員にも注意した。

高屋施設長

グループホームにも眠りスキャンを導入した。現在は眠りスキャンにて転倒事故を防げるよう現場職員が対応している。

・宇治市宇治地区民生・児童委員

誤飲や薬に関するミスは減っていると感じるが、0ではないため少しの注意でより減らせるのでは無いか。ネパール人の職員が調理レクをしていたが、施設全体では外国の職員が多いのか。また、入浴剤の種類が多さに驚いた。

高屋施設長

施設全体の職員数が200名で、外国の職員は16名在籍している。一番多いのがベトナム人で、ミャンマーやインドネシアの職員もいる。全員ある程度日本語は話せる状態。

・中宇治地域包括支援センター

ひやりはつとが丁寧に挙げられている。事前に気付くのは難しい。どのタイミングでひやりはつとを挙げているのか。

西村

グループホームでは、発見・対応した職員が記録している。新しい職員も増え、ひやりはつとを挙げるべき事案で迷っている様子もみられたが、間違いはないため、気になったことや普段と違う様子であった時は一旦ひやりはつとを挙げるよう伝えている。挙げる事に慣れるのも大切だと考えている。

平松副主任

オレンジデイサービスでも、グループホームと同様に発見・対応した職員が記録している。挙げた後すぐに周知し職員間でも気を付けている。また、部署内の会議でも都度周知をしている。

・オレンジデイサービス利用者家族

連絡帳にもこまやかに様々な様子や報告が記載されているため家族としても安心している。多分手こずらせているのではと心配している部分もあるが、馴染んでいる様子で良かった。

・オレンジデイサービス利用者家族

本人はいつも楽しそうでこちらも安心して居る。何か違う事があればすぐに報告があり気になっている事はない。伝えればすぐに対応してもらえるのは分かっている。何かあれば相談すれば良いと信頼している。

・グループホーム入居者家族

ニュースで介護士が不足していると観たが、他の施設と比較して定着率はどうか。

高屋施設長

定着率は高い。外国人職員の定着率も高く、3～5年の職員が多い。ここで働きながら結婚し、産休に入っている職員が増えている。ただ、職員の年齢も高齢化しており、年齢の関係で退職している職員がいる。新しい職員も年齢が高い方が続いているため、そこは課題点だと感じている。

グループホーム入居者家族

今回初めて参加させてもらった。いつも丁寧に対応してもらっている。希望も全て叶っており私や主人も助かっている。先程のカメラの話聞いて気になったが、私の父は居室にすることが多い。居室に入ればしばらくしたら声掛け等はしてもらっているのか。

西村

入居者が居室にて過ごされている時は、定期的に居室での様子を確認している。食事や水分補給、レク等日中にもしてもらい多いため長時間居室にこもったままになることは無い。また、荻野様は夜間トイレにこもられることが多いが、30分おきに声をかけるよう統一している。

・高屋施設長

グループホームの生活で不便なことや、困ったことはないですか。

グループホーム入居者  
何にも聞こえせんねん。  
グループホーム入居者家族  
話を聞いているときも「おはぎ食べたい」しか言っていなかった。

グループホーム入居者  
満足です。したい事ありません。

・瀧川課長

今回いただいた意見を参考にし、ご利用者様に満足していただけるよう努める。また、仕事をしていて失敗はあると思うが、繰り返さないようにしたい。

・山岡科長

10月1日からグループホームとオレンジデイサービスの管理者となった。これまで特養の担当であったため、地域密着型サービスは皆様に教えていただきながら勉強をしていきたい。カメラの話があったが、当グループでは様々な機械が導入されている。今後、眠りスキャン以外も導入できるよう検討していきたい。また、今後デイサービスとオレンジデイサービスの家族向けに施設見学会を予定している。オレンジデイサービスの利用者様にも、グループホームの入居者様にもセンターの強みを生かして長く当施設を利用していただきたい。

以上

目的：	定例開催	—	臨時開催
決定事項：	なし		
次回の課題：	取組状況について		
次回開催予定日：	グループホーム：令和8年1月19日（月） 10：00～11：00 オレンジデイサービス：令和8年5月18日（月） 10：00～11：00		
次回開催目的：	地域との連携		

【回覧】

科長	師長	相談員	リハビリ	栄養	医務	SS	特養	デイ	CH	オレンジ	クリニック	居宅	カフェ	GH	訪問看護	訪問介護	事務